

「日本語の習得：テンス・アスペクト」

日時：2019年6月29日(土) 13:00—17:30

場所：東京外国語大学 本部管理棟2階 中会議室

～米国で第一線の言語習得研究者による講演～

13:00-14:20 「英語と中国語を母語とする日本語学習者の

“語り” - 時制と態からの考察 -」

南雅彦(サンフランシスコ州立大学教授)



14:40-16:00 「外国語学習の科学：テンス・アスペクトの習得」

白井恭弘(ケース・ウェスタン・リザーブ大学教授)



16:20-16:40 「日本語と中国語のアスペクト複合動詞の習得：

学習者コーパスからの知見」

望月圭子(東京外国語大学教授)

16:40-17:00 「ベトナム母語話者による日本語アスペクト複合動詞の習得」

ファム・ティ・タイン・タオ(東京外国語大学博士後期課程)

17:00-17:20 「語彙的アスペクトと言語学習—複合動詞「V1+こむ」を例に—」

ローレンス・ニューベリーペイトン(東京外国語大学博士後期課程)

17:20-17:30 全体ディスカッション

主催：科研基盤B (17H02357)

『国際連携・高大連携による双方向英語・中国語・日本語学習者コーパスの研究』

共催：東京外国語大学国際日本研究センター 国際日本語教育部門

お問合せ：望月圭子研究室 SLATUFS2019@tufs.ac.jp